自己実現　自主自立　本物の笑顔のために

東の風

やさしく
かしこく
たくましく

平戸市立田平東小学校
学校便り
No.７１
平成２９年１２月１８日（月）
文責　園田

学校教育目標　：　心豊かで　自ら学び　たくましく生きる子どもの育成

春待月

１２月も中旬になり寒さが増してきました。旧暦（陰暦）の１２月は『春待月』と呼ばれます。旧暦（陰暦）では「立春」に一番近い新月の日が、１月１日となっています。 従って、新年といえば春のはじまりです。ですから新年には「初春」や「新春」という言葉もよく使われます。その「春を待つ」ということから、１２月は『春待月』と呼ばれるようになったとのこと。しかしながら現代では１２月といえば、春というより、これからが冬本番。これから寒さが本格化してくる時期であり、まだまだ、暖かな本当の春を待つという気持ちにはなりにくいところです。

　でも、気は持ちようです。現代の私達が思い浮かべる「春」は、明るい光に包まれ、新たな期待や希望、そして喜びに溢れた春。心がなんとなくウキウキする春ではないでしょうか。なんとなく慌ただしい気持ちにさらに追い打ちをかける『師走』という呼び方よりも、『春待月』と呼びながら、そんな「心の春を待つ気持ち」になって、この寒くせわしい１２月を余裕をもって過ごしていきたいものですね。（安全にもつながります。）

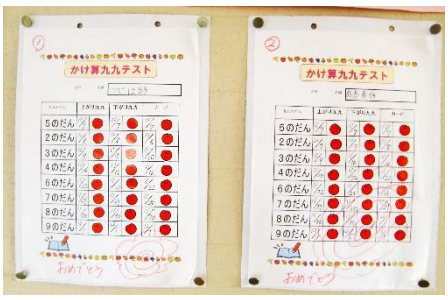
ご多用の中、寒い中、「読み語り」ありがとうございます。

先週の読み語りの様子です。

　寒い１２月も水曜朝の読書活動の時間には「読み語り」に来ていただいています。おかげ様で朝の教室は寒いですが、子ども達の心の中は、ほっこりとポカポカです。いつもお忙しい中、ありがとうございます。来年もよろしくお願いします。

『人権標語』

ありがとう　いっていわれて　うれしいな	（１年　今里　優偉）
みんながね　えがおになれば　ハッピーだ	（１年　小川　花里奈）
えがおで　ほめてくれたよ　ありがとう	（１年　濱﨑　悠成）
小さな手　さしだす心が　あたたかい	（２年　島本　奏侑）
こまってる　ゆうきをだして　こえかける	（２年　辻　陽紀）
世界じゅう　みんなの笑顔　たからもの	（２年　福田　陸仁）
生きるんだ　みんな幸せ　えがおでね	（３年　市瀬　達也）
守ろうね　みんなのえがお　こわさない	（３年　井手　健斗）
幸せに　みんななるんだ　ぜったいに	（３年　松永　璃星羅）
一言で　笑顔になれる　ありがとう	（４年　赤木　七菜）
どうしたと？なみだがでてるよ　だいじょうぶ	（４年　稲澤　陽太）
あいさつで　みんなを元気に　しちゃおうよ	（４年　濵上　航）
差別せず　みんなが笑顔の　毎日へ	（５年　有村　帆乃佳）
やさしさと　感謝の思い　わすれない	（５年　宇野　優奈）
大切なこと気づいた　みんな同じ　ありがとう	（５年　関　凌来）
個人個人　それぞれの個性で　生きていく	（６年　大久保　康樹）
自分とは　ちがっていても　みとめ合う	（６年　古川　さおり）
人それぞれで答えなし　感じ方いろいろ　それでいい	（６年　溝口　航暉）

学習も頑張ってます！

下の写真は２年生の掛け算九九テスト合格表です。
完璧に覚えた九九名人が続々と増殖中のようです。がんばれ！